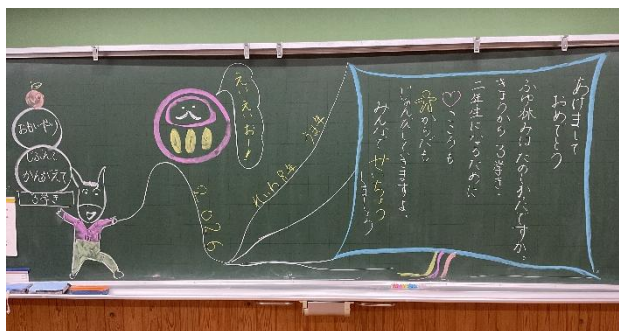




今年もよろしくお祈いします

新年あけましておめでとうございします。いよいよ本年度最後の学期がスタートしました。新たな年を迎え、次の学年への準備をするのにふさわしい時です。保護者の皆様におかれましては、これまで同様、ご支援とご協力をお願いいたします。



（1年生のウエルカム黒板）

始業式では「カッコいい」をテーマにお話をしました。今回はスポーツを例にして、一生懸命頑張る人の姿がカッコいいこと、そのカッコよさに憧れること、自分もそうなりたいと思うこと、そのためにどうすればいいのかを話しました。

話の中で「スラムダンク」という漫画の話でしたが、35年前に描かれた漫画です。子どもたちの中にも何人か知っていたように、今でも人気です。これは登場人物の一生懸命さや、そのカッコよさに憧れる人が多くいることを示しています。



漫画や小説、物語等は想像の世界と想う人もいるでしょう。「そんな漫画みたいな話なんて」というセリフを聞きます。ただ、ある研究によれば、人

の脳は、自分が実現できないものは想像できないと述べられています。これは逆に言うと、人間が想像できるものは実現できる、という意味です。

1903年、世界で初めて動力による飛行に成功したと言われるライト兄弟の話は有名です。12秒間、36mの飛行でした。この飛行が成功するまで、4000回に及ぶ挑戦をしたそうです。人間が空を飛ぶなんて、と考えられていた時代もあったと思いますが、これこそ人間の願い、想像力が現実のものとなった、その一つではないかと思ひます。

2学期の終業式で、「冬休みでできるようになったこと、上手になったことがあったら教えてください」と話しました。すると何人かの子どもたちが校長室に伝えに来てくれました。

・野球が上手になりました。遠くまで投げられるようになりました。（1年 はなさん）

・サッカーが上手になりました。ドリブルやシュートも決めました。（1年 えまさん）

・縄跳びで2重跳びがちょっとしかできなかったけど、15回までのびました。（2年 ゆみさん）

・縄跳びで交差跳びと前跳びだけだったけど、綾跳びが20回できました。（2年 ゆいさん）

「小さいことを重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道」これはイチローさんの言葉です。

できるようになったことを知らせに来てくれる子どもたちの目はキラキラしています。子どもたちの成長を願う想ひは、家庭も学校も同じです。以前も述べましたが、子どもたちの成長を共に願うパートナーとして、今学期もどうぞよろしくお祈いします。